

年度	2020年度（令和2年度）		
科目	解剖学・生理学		
担当	平岩 君代	使用教室	52
実務経験	国立大阪病院 消化器内科病棟にて看護師として勤務。 解剖生理学を基にして疾患の病態生理の理解に活かす。		
種別	前期 ・ 後期 ・ ☒ 通年		
到達目標	医学の基礎知識を習得し、身につける。		
資格実施月	11月 医療秘書技能検定 3級		
評価方法	定期考査（中間・期末）の成績（70％）と平常点（小テスト、レポート提出、 授業態度、出席状況等）（30％）の合計		
教科書等	新看護学1 専門基礎1 人体のしくみとはたらき ・ からだのしくみ事典		
授業計画	前期 人体のしくみとはたらきを学ぶ 1、第1週 人体の構成 A.解剖学と生理学 B.人体各部の名称 C.人体の方向や位置を示す用語 D.人体の形の特徴 E.人体の機能と器官系 2、第2週 細胞からみた人体 A.細胞 B.細胞とそれを取り巻く環境 C.細胞膜の機能と膜電位 D.組織 3、第3週 呼吸系 A.呼吸系に属する器官 B.呼吸の生理 4、第4週～第6週 循環系 A.心臓の構造と機能 B.血管 C.循環系の調節 D.血圧の測定 E.リンパ系		

5、第7週	
血液系	
A.血液の組成と機能	B.止血機構
C.血液型	
6、第8週～第9週	
消化・吸収系	
A.消化・吸収系に属する器官	B.消化・吸収の生理
7、第10週～第11週	
内分泌系	
A.外分泌と内分泌	B.ホルモン
C.内分泌器官とホルモン	D.体温とその調節
8、第12週～第13週	
腎尿路系	
A.腎尿路系に属する器官	B.腎尿路系の機能
9、第14週	
生殖系と人体の発生	
A.男性の生殖器	B.女性の生殖器
C.人体の発生	
10、第15週～第16週	
運動器	
A.骨の形状と構造	B.骨の発生と成長
C.骨の化学的組成	D.骨のはたらき
E.骨の連結	F.骨格筋の形状
G.筋の補助装置	H.からだの各部の骨格と筋
I.筋のはたらき	
11、第17週	
感覚系	
A.感覚のなりたち	B.体性感覚
C.臓性感覚	D.特殊感覚
12、第18週～第19週	
神経系	
A.神経系の概要	B.神経系の各部分の構造と機能

後期 解剖生理学を基にして検定対策の学習を中心に基礎医学の知識を深める

1、第1週～第6週

医療秘書技能検定 3級試験対策

過去問題 演習、解説

・医療用語 漢字、英語 ・ 医療略語

2、第7週～第12週

医療秘書技能検定 2級試験対策

・主な疾患の病態生理

・検査

・微生物、感染症

・医療用語 漢字、英語 ・ 医療略語

3、第13週～第18週

医療秘書技能検定 2級試験対策

過去問題 演習、解説